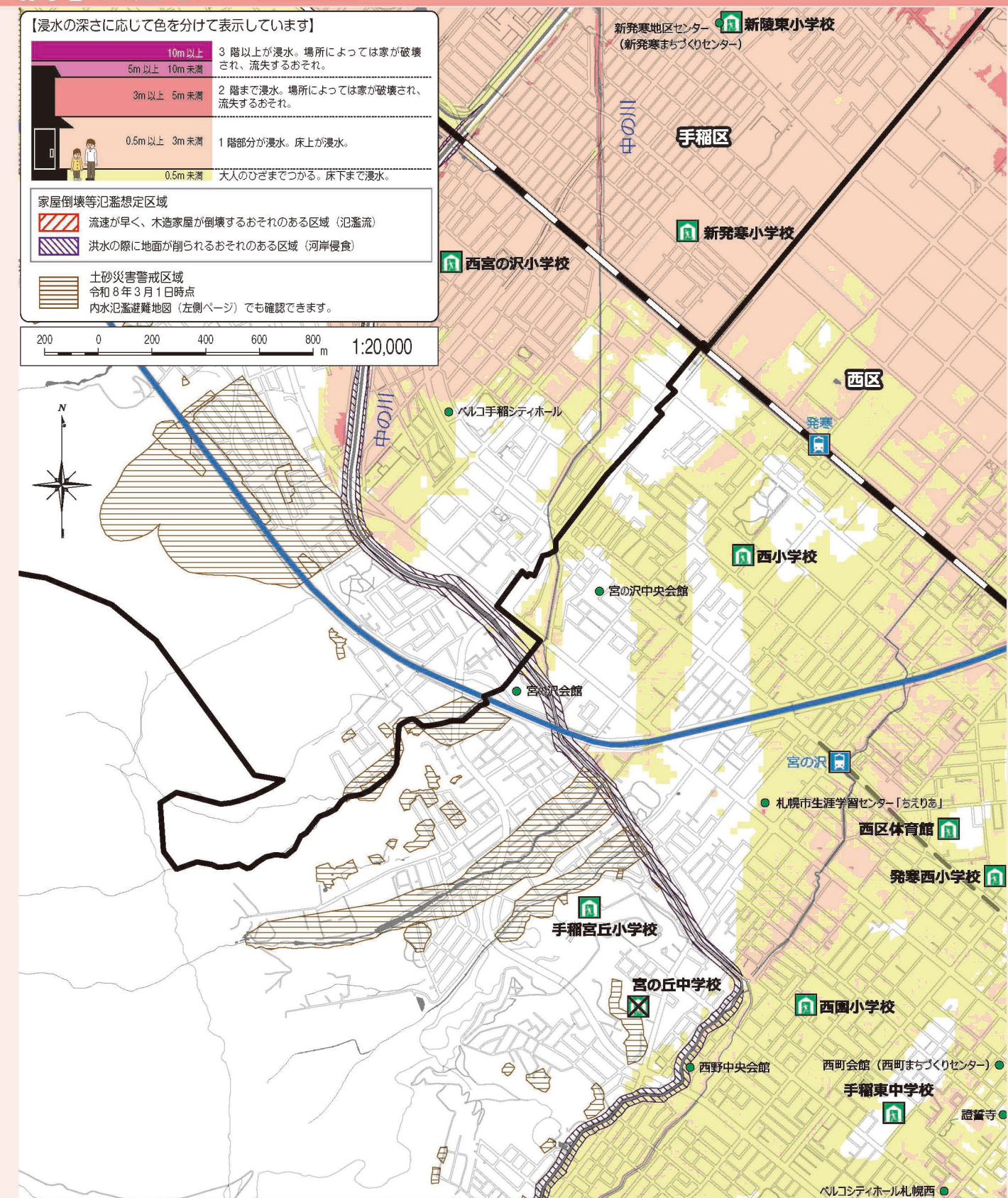


2 避難地図 拡大図

内水氾濫避難地図 西区① ▶下水道で雨を排水しきれず発生する浸水を想定



洪水避難地図 西区① ▶川が氾濫することで発生する浸水を想定



凡例	区境	JR	地下鉄・市電	指定緊急避難場所 兼 指定避難所(基幹) ▶災害から身を守るために緊急的に避難する場所です。災害の種類ごとに指定しています。 ▶災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在などとする指定避難所(基幹)を兼ねています。 ▶ は洪水・土砂災害時に使用できません。
	JR・地下鉄の駅 市電の停留場	アンダーパス (主要なもの)	高速道路	指定避難所(地域) ▶指定避難所(基幹)を補完する施設であり、状況に応じて開設されます。

【避難地図の使い方】

- 1 自宅 などの位置を確認し、 をつけましょう。
- 2 最寄りの指定緊急避難場所 を確認し、 をつけましょう。
▶避難場所一覧はP21をご確認ください。
- 3 避難経路をいくつか設定しましょう。
▶できるだけ川や崖の近くは避難経路にしないようにしましょう。

洪水時に早期の立退きが必要な区域

すべての居室より浸水の深さが高い場合と、家屋倒壊等氾濫想定区域は早期の立退き避難が必要です。災害時は、避難情報などに従って当該区域から安全な場所に速やかに、確実に避難してください。